



平 敷 慶 彦さん(41)
久 美さん(41)
＝江川区米里字南新田＝

雨の日も晴れの日も

●どんなときも一緒に素敵な夫婦を紹介

貴重な琉球藍を使った染色に取り組む平敷夫妻。工房を訪ねると、青が印象的な服装で出迎えてくれました。

二人が出会ったのはオーストラリアのスキー場。慶彦さんはスノーボードのインストラクター、久美さんはカフェで働いていました。生年月日が同じ二人は、不思議と考えも合ったそう。「オーストラリアのスキー場で働こうと考える人はあまりいないです。

ね」と笑う久美さんです。

「沖縄出身の両親が琉球藍を使っていた。染めることは日常と共にあった」と語る慶彦さん。スノーボードの仕事や大会で国内外を飛び回りながらも、ごく当たり前に家業の染物を手伝い続けました。

もともと青が好きという久美さんも藍染めの面白さに触れ、作業を手伝い始めました。

二人は平成23年に独立し、久美さんの両親が住む米里に工房を構えました。この場所は「山水が使い、夏が涼しく作業しやすい」という環境の良さ、販売の中心である東京にアクセスしやすいことなどが気に入っているそうです。

販売で全国を飛び回るときも、作品づくりのときも一緒にという二人は、お互いがいい生活は考えられないとのこと。「この生活を続けていきたいね」と呼びかける慶彦さんに「健康に気を付けている」と応える久美さんでした。

夢トーク

将来の夢は「騎手」



小岩 隆晟 くん
(水沢区・水沢南小学校6年)

Interview

——学校での役割は？

児童会の書記です。会議で出た意見を黒板に書いたり、資料を作ったりします。運動会では応援合戦の司会もしました。

——小学校生活の思い出は？

宮城県への修学旅行です。夜、ホテルで友達とたくさん話をしたことが思い出深いです。

——好きなものはなんですか？

バスケットボールと馬です。バスケットボールはスポーツ少年団に入っていて、足の速さを生かしたプレイが得意です。馬が好きになったのは、母の影響。

4年生のとき競馬場で見て、カッコいいなと思いました。

——将来の夢を教えてください。

騎手です。5年生のころには、馬だけでなく乗っている人もカッコいいと思うようになっていました。体が大きいと騎手には向かないのですが、大きくなってしまっても、調教師など馬に関わる仕事をしたいです。

——夢を叶えるために、頑張っていることは何ですか？

騎手になるためにはどうしたらいいか勉強中です。本をよく読んで知りたいと思います。

青春讃歌

野球部

(南都田中学校)

- ◎部員数 5人
- ◎顧問 阿部 和保 先生
富田 正彦 先生
- ◎主将 小野寺 輝 くん(2年)
- ◎部長 千田 慎悟 くん(2年)



自律の校風を胸に

この3月で閉校となる南都田中学校。野球部の5人は新中学校での活動に備え、すでにスタートを切っていました。

「去年の7月から、小山中、若柳中と合同練習を始めています」と小野寺輝主将。互いの顔や名前も憶えてすっかり打ち解け、合同チームは昨年9月の胆江地区新人戦で優勝を果たすなど、一つに団結できています。勝因を尋ねると「相手のミス呼び込むような全力プレイをみんなができているからです」と語り、仲間への信頼をのぞかせました。

合同練習が無いときは各校での練習。5人は、考えながら練習に取り組み、課題を見つけてはお互いにアドバイスし合っています。そのかいもあって、以前は苦手としていた外野と内野の連携も克服し、

新しい時代へ進む

得意といえるまでに成長しました。今はバッティングを磨く日々。“軸を残す”という先生の言葉を受けて、重心に気を付けながらバットを振ります。

顧問の阿部先生は「試合で結果を残すなど、部員たちはよくやっている。中学校統合後も“自分を律する心を持つ”という南都田中の校風を大事にしてほしい」とエールを贈ります。

他校の仲間たちと新中学校に通えることを楽しみに待つ部員たち。中総体では新人戦以上の結果を求め、県大会上位入賞を狙います。



軸を意識しての素振り練習



寒さ厳しい日が続いておりますが、いかがが過ぎでしょうか。市民新年交賀会が先月行われ、多くの皆さんにご参加いただき、新たな年の幕開けを祝いました。その席上で、市勢功労者に選ばれた5人1団体に表彰状を贈り、長年の労をねぎらいました。ことは次期総合計画が始まる新たな一歩を踏み出す大切な年で、市民一人一人、地域一つ一つの力を結集し、ひかり輝く奥州市を皆さんと共に創り上げたいと切に願います！

1月9日の消防出初式では、雪が舞う中、消防団長を先頭に統率のとれた勇壮な分列行進がありました。式典では、水沢、江刺両地域の団員による縄振り(なづなふり)が披露されました。自然災害への備えをしっかりと行い、市民が安心安全に暮らせるまちづくりへの決意を新

奥州市長 小沢昌記

たにしたところ。です。

日本一感動する成人式が開催されました。ことは各中学校の先生方から門出を祝うビデオメッセージがあり、新成人らは驚きながらもうれしそうに耳を傾けていました。恒例の「家族からの手紙」では、想い出の写真がスクリーンに映し出され、親が子に宛てた心温まる手紙が読み上げられました。新成人には、自分に負けることなく、夢の実現に向けて挑戦し飛躍していただきたいと思っています。

日本大学の菅原権太郎さん(水沢区出身)が全日本学生馬術選手権大会の優勝報告に市役所を訪れました。国際大会に出場しながら東京五輪出場を目指すという菅原さん。夢の大舞台での活躍を願います。奥州市スポーツ顕彰表彰式、奥州市体育協会表彰式に出席しました。受賞者の日頃のご努力とご尽力に心より敬意を表します。希望郷いわて国体で受けた刺激を東京五輪成功につなげるため、スポーツ振興に力を注いでまいります。